



ハリマ共和物産株式会社

<https://www.harimakb.co.jp/>

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄313番地
TEL.079-253-5217 FAX.079-253-5218



会社概要

東京証券取引所スタンダード市場 証券コード 7444

創業/設立 1907年/1951年3月

資本金 71,953万円

代表者 代表取締役社長 津田信也

従業員数 【個別】 179名(2023年3月31日現在)

【連結】 197名(2023年3月31日現在)

事業内容 洗剤関連商品、ホームプロダクト商品、家庭紙および衛生用品、トイレタリーおよび化粧関連商品、
その他商品等日常消費材の卸売事業、物流加工を請け負う受託物流事業および倉庫業、運送業、
不動産賃貸業、太陽光発電事業

関連会社 株式会社ブルーム、アットスタッフ株式会社

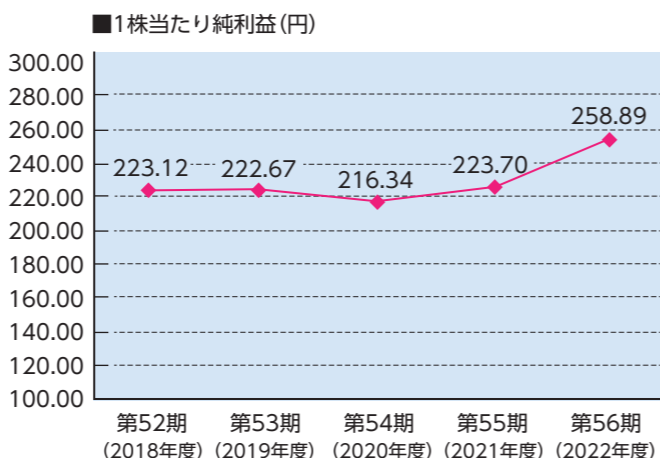
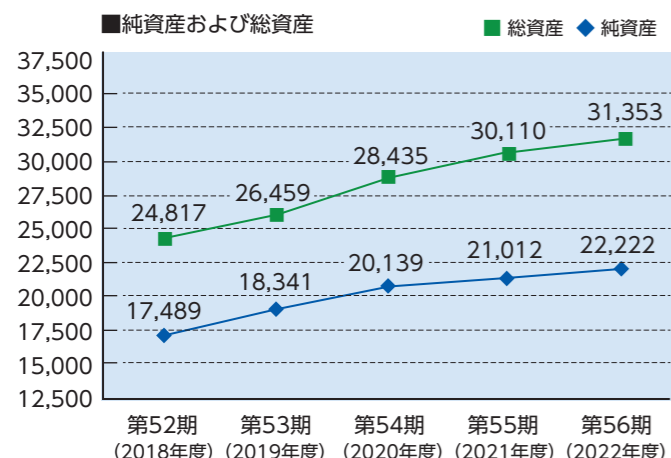
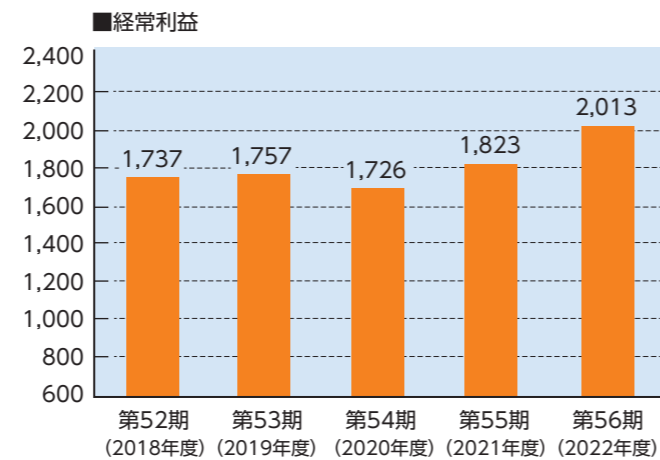
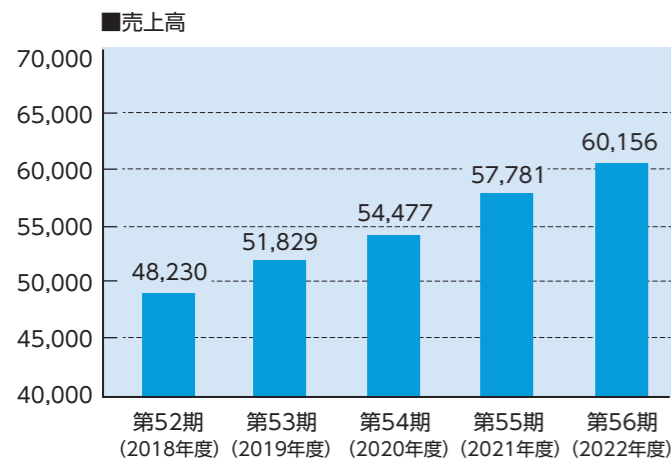
売上高 【個別】 57,204百万円(2023年3月期)

【連結】 60,156百万円(2023年3月期)

取引銀行 三菱東京UFJ銀行・広島銀行・三井住友銀行・他

業績の推移

連結業績 DATA(単位:百万円)



※第50期より「仕入割引に関する会計方針の変更」及び「運賃及び荷造費に関する会計方針の変更」を行っております。

お客さまとWin-Winでつながるパートナーに。

3PL(サードパーティロジスティクス)事業のご案内



ハリマ共和物産株式会社

物流の悩みを抱えていませんか？

製品・サービスのさらなる多様化とスピードアップを要求されている時代。
物流の現場には数多くの問題が存在しています。



ドライバー・庫内作業者などの
労働力不足

当日受注納品などの
リードタイムの短縮化

日によって物量が大きく上下する
人員配置が大変

在庫差異・品切れ頻発による
作業効率の悪化

人件費・運賃高騰による
コストアップ

売上増・アイテム増による
倉庫スペースの不足

多品種少量多頻度納品による
生産性の低下

出荷ミス・納期遅れによる
クレーム増加

日用品卸売事業創業115年で培ってきた信頼と実績

ハリマ共和物産が解消します！

【ハリマ共和物産の強み】

①多品種少量のピッキングが得意！

卸売業で培った多品種少量の出荷から大量品まで全国へ向けてスピーディかつ正確に出荷。

②最適な出荷管理システム！

最適な出荷管理システムの構築ができます。
(受注、在庫管理、発注、出荷実績管理)
※弊社システムエンジニアがお客様のご希望に合わせたシステムを構築します

③全国に14ヶ所の物流センター！

全国に14ヶ所の物流センターと最新鋭の
マテハン機器を完備。

④全国に30社の協力会社！

全国30社の協力会社と物流ネットワークを構築し
最も低コストな保管・配送をご提案します。

⑤卸売事業115年で培った実績！

年間物流通過金額約1,500億円の実績。

日用品・化粧品・介護用品・ペット用品・衣料品・常温食品など、あらゆる分野の物流受託を全国拠点で請け負います。
入在庫・保管・配送はもとより、流通加工(値付け)、小分け、クロスドッキングも請け負います。
高度な情報を伴う受発注システムの構築・センター運営・配送までのトータル物流をご提案致します。

Challenge

ロジスティクスのさらなるイノベーションに挑戦

創業115年の実績とノウハウで高精度な物流環境をご提案します。



Function

ハリマ共和物産の機能

物流業務をアウトソーシングすることにより、設備・人材・運営コストを軽減し、物量の変動に関わらず確実な納品を実現します。

① 入出庫・保管機能	正確かつスピーディな入庫・出庫作業及び保管作業。港からのコンテナ直送にも対応します。コンテナ詰め出荷も対応します。
② 流通加工機能	検針・値付け・セット組などの各種流通加工に対応します。
③ 小分け機能	各種マテハン機器により多品種少量小口配送に対応します。
④ クロスドッキング機能	複数の荷主様の商品を混載しチャーター便で配送。配送コストの削減に貢献します。
⑤ 物流情報システム	入庫から出荷まで、また在庫管理など高効率・高品質なサービスができる物流情報システムを構築します。
⑥ サポートサービス機能	出荷実績を分析し、より効率的な物流モデルの提案を行います。
⑦ 配送機能	配送子会社(株)ブルームと共に全国30社の協力会社と連携し小売店様、物流センター様など全国各地のご希望お届け先に配送します。

Merit

3PLシステム物流導入による具体的メリット

資材調達から生産・販売・リサイクルに至る一連の企業活動における物流の合理化と顧客満足度向上を実現します。

Merit 1

物流コスト最適化

専門家による物流改善により、作業品質と生産性が向上し、物流コストの圧縮や見える化、変動費化が図れます。

Merit 2

顧客サービスの向上

納品リードタイムの短縮、多品種小ロットや多頻度納入などを通じて、お客さまの顧客満足度向上をお手伝いします。

Merit 3

設備コスト 管理コストの削減

倉庫や車両への設備投資やスタッフ・ドライバーの管理・採用コストを削減します。

Merit 4

コア事業に特化

大切な経営資源をコアビジネスに集中させることができ、業務のさらなる効率化やビジネス拡大の推進につながります。



正確な出荷

正確な在庫

品切れ削減

クレーム削減

リードタイム短縮

取扱いアイテム拡大

配送エリアの拡大

在庫回転率のアップ



Material handles

当社物流設備

全国14ヶ所の物流センターには、小口荷物や多店舗分配に対処できる多様なマテハン設備を備えており、ご要望に合わせた物流システムを編成できます。
また、受注から出荷までのリードタイム短縮・誤差率ゼロ・最小コスト化を各工程で徹底し、高品質な物流をご提供します。



ピース単位の単品在庫管理

ご要望に応じたシステム開発

配送車両1日約260便を運行

1ピースから大型車による
大量輸送までお受けします

日用品・化粧品の卸販売をします



①自動倉庫

1700パレット約48,000ケースの保管能力を持ち、5機のクレーンで入出荷処理を自動化しています。主にケース商品の保管に向いています(高槻センター)。

②シャトル&サーバー

センターの各フロアでピッキングされたケース商品とバラ商品を一箇所に集めて、得意先単位に自動仕分けするシステム。多品種少量・多頻度出荷商品を一時保管し、正確にスピーディに仕分けを行います。

③MAS(マルチアソーティングシステム)

商品取り出しから出荷準備完了までをコンベアで集中管理。端末からの指示でバラ発注の仕分けも高精度・スピーディに行える上、作業員の負担を大幅に軽減します(処理能力10,000ピース/時)。

④WDA(ウェアラブルデジタルアソートシステム)

大型商品・異形商品に向く仕分けシステム。作業員のリストに取り付けた端末で配置すべき間口を確定、表示機の必要数量を投入することで作業員のミスをなくします(処理能力3,500ピース/時)。

⑤DPS(デジタルピッキングシステム)

端末からの出荷指示により、商品の保管場所から直接発送先ごとに発注数量だけ取り出すシステム。出荷が高頻度のバラ商品をスピーディに処理できます。

⑥計量検品ピッキングカート

カートに搭載した秤による重量検品と商品バーコードのスキャン検品により、ピッキング精度を大幅に向上させます。また、ラベル発行システムと連動することで小売店様のSCM対応が可能です。

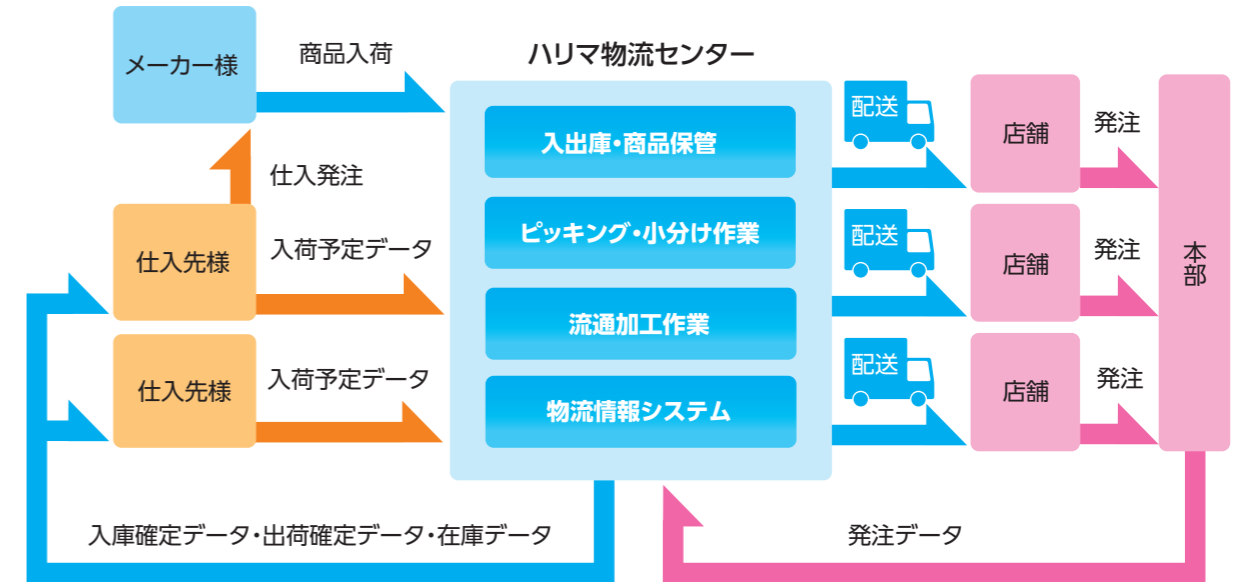
Example

当社アウトソーシングの導入事例

合計30社、通過物流金額で約1,500億円の実績

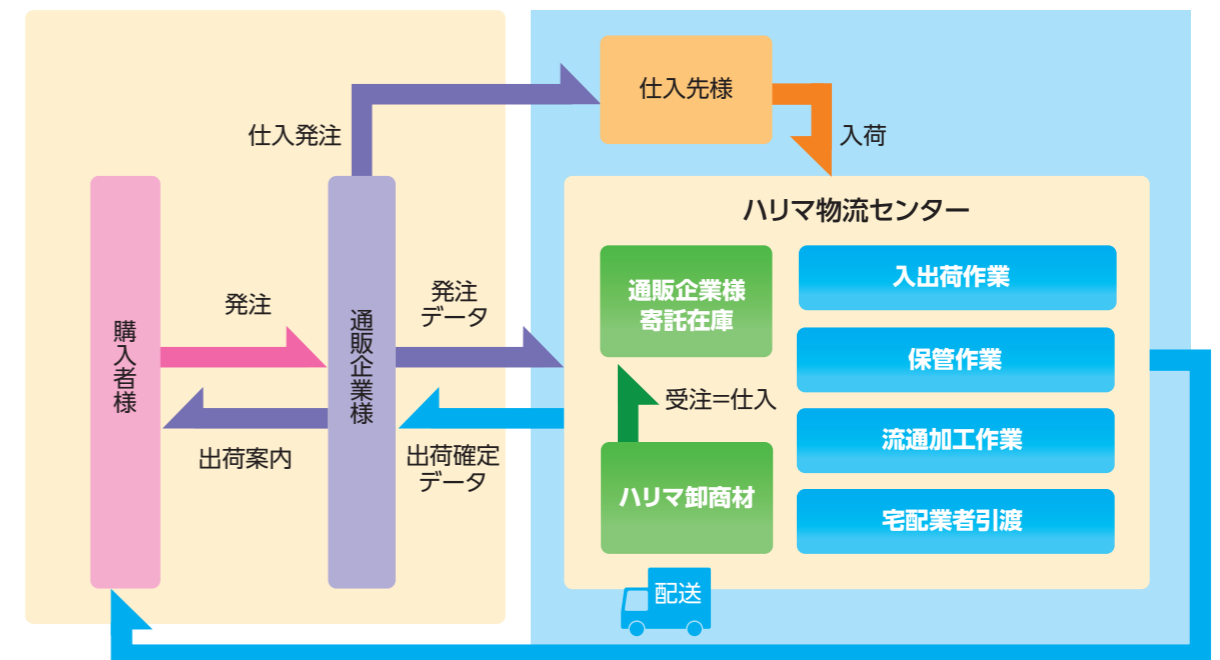
■DCセンター(在庫保管型センター)の導入事例

多数の仕入先ベンダーからの入荷を効率的に行ない、膨大なSKUを管理。お客様の要望されるリードタイムに応じてMAS、WDAを導入し出荷中。お客様の希望されるカテゴリー別納品も実施中。



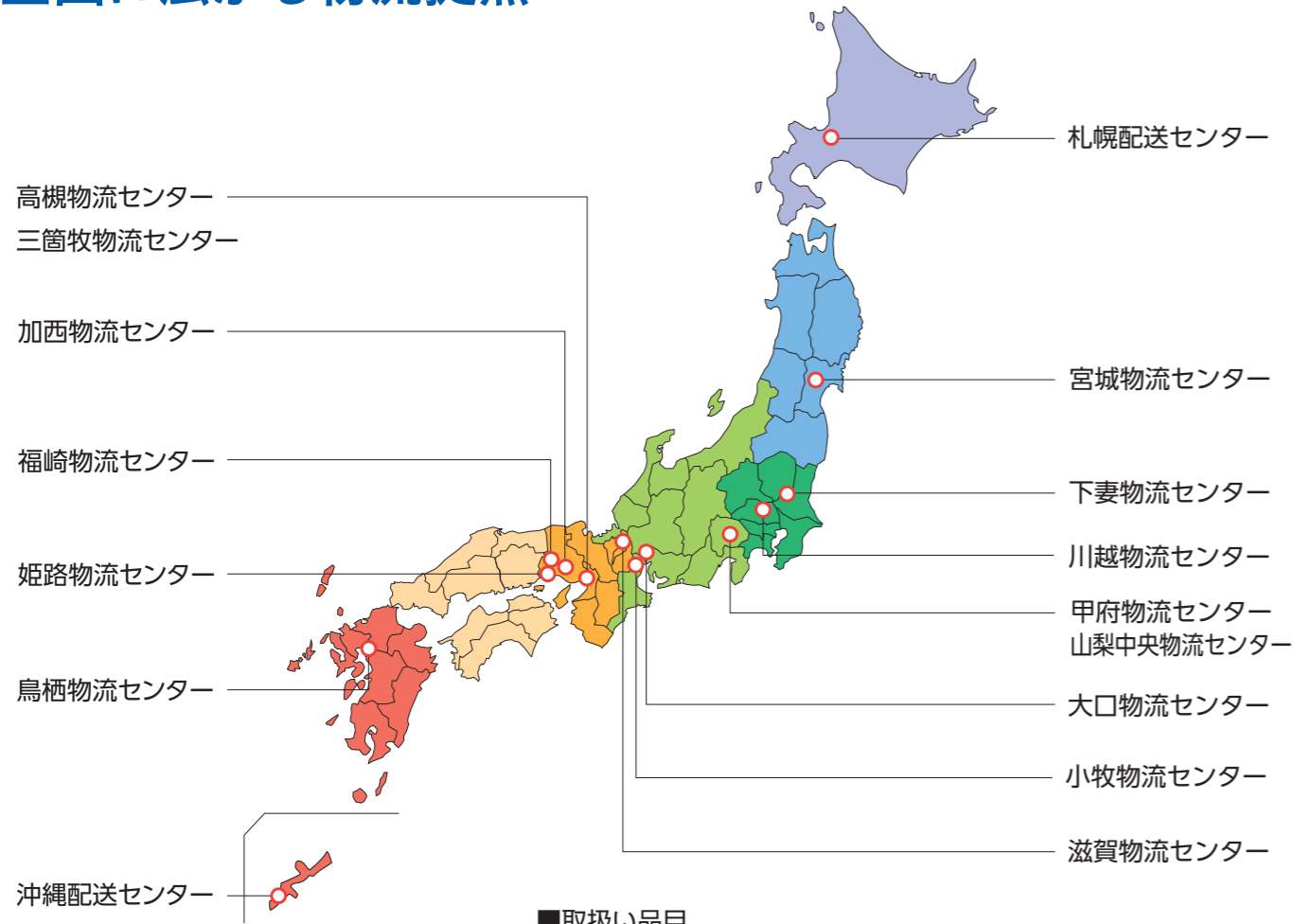
■ネット通販支援(フルフィルメントセンター)の導入事例

お客様の商品をハリマ物流センターに寄託保管し、指示に応じて出荷中。お客様がハリマ卸商材(※参照)を販売された場合は、必要分のみをお客様がハリマから仕入れた形にして寄託商品と一緒にお届けしています。コールセンターによる顧客対応・システム開発・サイト運営・ページ作成等の支援も行っています。



※ハリマ卸商材・・・日用品、化粧品、食品、菓子、ペットフード16000点

全国に広がる物流拠点



■取扱い品目

日用品 / 化粧品 / アパレル / 業務用資材 / お菓子・珍味
 ガーデニング商品 / 固形燃料 / お酒 / 介護用品 / ペット用品など

■センター所在地

センター名	所在地	延床面積	処理能力/日	物流設備・事業所等
宮城物流センター	宮城県加美郡	6,400 坪	200,000 ピース	WDA、ソーター
下妻物流センター	茨城県下妻市	11,600 坪	500,000 ピース	WDA、MAS、DAS
川越物流センター	埼玉県川越市	2,200 坪	200,000 ピース	計量検品ピッキングカート
甲府物流センター	山梨県甲府市	6,400 坪	270,000 ピース	自動倉庫、WDA、DAS、ソーター
山梨中央物流センター	山梨県中央市	7,000 坪	20,000 ピース	WDA、高層ラック
大口物流センター	愛知県丹羽郡	3,100 坪	300,000 ピース	計量検品ピッキングカート、一般貨物運送事業、運送取扱事業
小牧物流センター	愛知県小牧市	3,000 坪	300,000 ピース	計量検品ピッキングカート
滋賀物流センター	滋賀県長浜市	7,400 坪	300,000 ピース	WDA、DAS、ソーター
高槻物流センター	大阪府高槻市	5,500 坪	400,000 ピース	自動倉庫、DPS、計量検品ピッキングカート、一般貨物運送事業、運送取扱事業
三箇牧物流センター	大阪府高槻市	1,500 坪	100,000 ピース	計量検品ピッキングカート
加西物流センター	兵庫県加西市	5,600 坪	400,000 ピース	自動倉庫、計量検品ピッキングカート、シャトル&サーバー一般貨物運送事業、運送取扱事業
福崎物流センター	兵庫県神崎郡福崎町	9,200 坪	500,000 ピース	WDA、MAS、DAS、総合効率化計画認定事業所
姫路物流センター	兵庫県姫路市	3,300 坪	400,000 ピース	計量検品ピッキングカート、一般貨物運送事業、運送取扱事業
鳥栖物流センター	佐賀県鳥栖市	10,700 坪	500,000 ピース	WDA、DAS、ソーター

事業所一覧

姫路本社	〒671-0218	兵庫県姫路市飾東町庄313番地
大阪オフィス	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島5丁目5番15号 新大阪セントラルタワー2階
名古屋オフィス	〒462-0810	愛知県名古屋市中区山田1-4-30 ファースト日比野ビル3階
東京オフィス	〒110-0016	東京都台東区台東3丁目12番5号 クラシックビル603号室
宮城物流センター	〒981-4271	宮城県加美郡加美町羽場字黒松1-1
下妻物流センター	〒304-0005	茨城県下妻市半谷477-1
川越物流センター	〒350-1165	埼玉県川越市南台1-9-3 MFLPプロロジスパーク川越内
山梨中央物流センター	〒409-3185	山梨県中央市成島570-7 富岳通運株式会社 山梨中央ロジパーク内
甲府物流センター	〒400-0841	山梨県甲府市小曲町字上五割677-7
大口物流センター	〒480-0125	愛知県丹羽郡大口町外坪1丁目28番
小牧物流センター	〒485-0085	愛知県小牧市大字河内屋新田字文戸63番 名港海運小牧北物流センター内
滋賀物流センター	〒526-0847	滋賀県長浜市山階町138番
高槻物流センター	〒569-0835	大阪府高槻市三島江3丁目2-8
三箇牧物流センター	〒569-0843	大阪府高槻市三箇牧1丁目38-1
姫路物流センター	〒671-0218	兵庫県姫路市飾東町庄313番地
福崎物流センター	〒679-2215	兵庫県神崎郡福崎町西治978-23
加西物流センター	〒675-2113	兵庫県加西市網引町字丸山2001-35
鳥栖物流センター	〒841-0024	佐賀県鳥栖市原町1060番地 MFLP鳥栖

沿革

1907年		姫路市福中町23に於いて津田留吉が豊表商を創業
1951年		株式会社津田商店を設立 資本金30万円
1963年		姫路市博労町75に於いて津田物産株式会社へ商号変更
1969年		ハリマ共和物産株式会社新設、営業権を津田物産株式会社から新会社に移行し事業拡大を図る 資本金3,000万円 代表取締役津田二雄
1971年	4月	本社を姫路市飾東町庄313に移転
1972年	8月	子会社株式会社ブルームを設立
1988年		株式会社ブルームが一般貨物自動車運送事業許可取得
1989年	4月	姫路物流センター新築
1993年	4月	大阪営業所を開設
1995年	5月	大阪証券取引所新2部に上場 資本金71,953万円、翌年1月同取引所2部に指定替え
1998年	3月	大阪府高槻市に近畿中央物流センター新設(高槻物流センター)
1998年	10月	西川商事株式会社の営業権譲受
1999年	1月	三井商事株式会社の営業権譲受
2001年	8月	茨城県下妻市に3PL専用物流センター開設(下妻物流センター)
2003年	2月	佐賀県鳥栖市に3PL専用物流センター新設(鳥栖物流センター)
2003年	6月	滋賀県長浜市に3PL専用物流センター新設(滋賀物流センター)
2005年	2月	宮城県加美町に北海道東北向け3PL専用物流センター新設(宮城物流センター)
2006年	7月	兵庫県神崎郡福崎町に3PL専用物流センター新設(福崎物流センター)
2007年	11月	創業100周年記念式典(於 書寫山圓教寺)および祝宴(於 ホテル日航姫路)を挙げる
2009年	1月	阪神営業拠点と京阪営業拠点を統合し、大阪市淀川区(新大阪駅前)に大阪オフィス開設
2012年	3月	名古屋市中区に名古屋オフィスを移設
2012年	7月	山梨県甲府市に3PL専用物流センター新設(甲府物流センター)
2013年	7月	東京証券取引所2部に上場
2014年	7月	東京都台東区に東京オフィスを移設
2014年	11月	愛知県丹羽郡に大口物流センター新設
2016年	6月	代表取締役会長津田隆雄、同社長津田信也就任
2017年	11月	兵庫県加西市に加西物流センター新設
2019年	8月	埼玉県川越市に川越物流センター新設
2019年	11月	愛知県小牧市に小牧物流センター新設
2020年	1月	大阪府高槻市に三箇牧物流センター新設
2021年	5月	佐賀県鳥栖市に鳥栖物流センター新設
2022年	4月	東京証券取引所スタンダード市場に上場
2022年	10月	山梨県中央市に山梨中央物流センター新設

認 証

- ◎ 平成10年 近畿中央物流センター(高槻物流センター)、「倉庫業」の免許取得
- ◎ 平成17年 貨物自動車運送事業安全性評価事業「安全性優良事業所」認定(株式会社ブルーム)
- ◎ 平成18年 福崎物流センター県内初の「総合効率化計画認定事業所」に認定される

ハリマ共和物産株式会社
ロジスティクス本部

〒671-0218 兵庫県姫路市飾東町庄313
 TEL 079(253)3206 FAX 079(253)5282
 URL <http://www.harimakb.co.jp> メール:3pl@harimakb.co.jp